

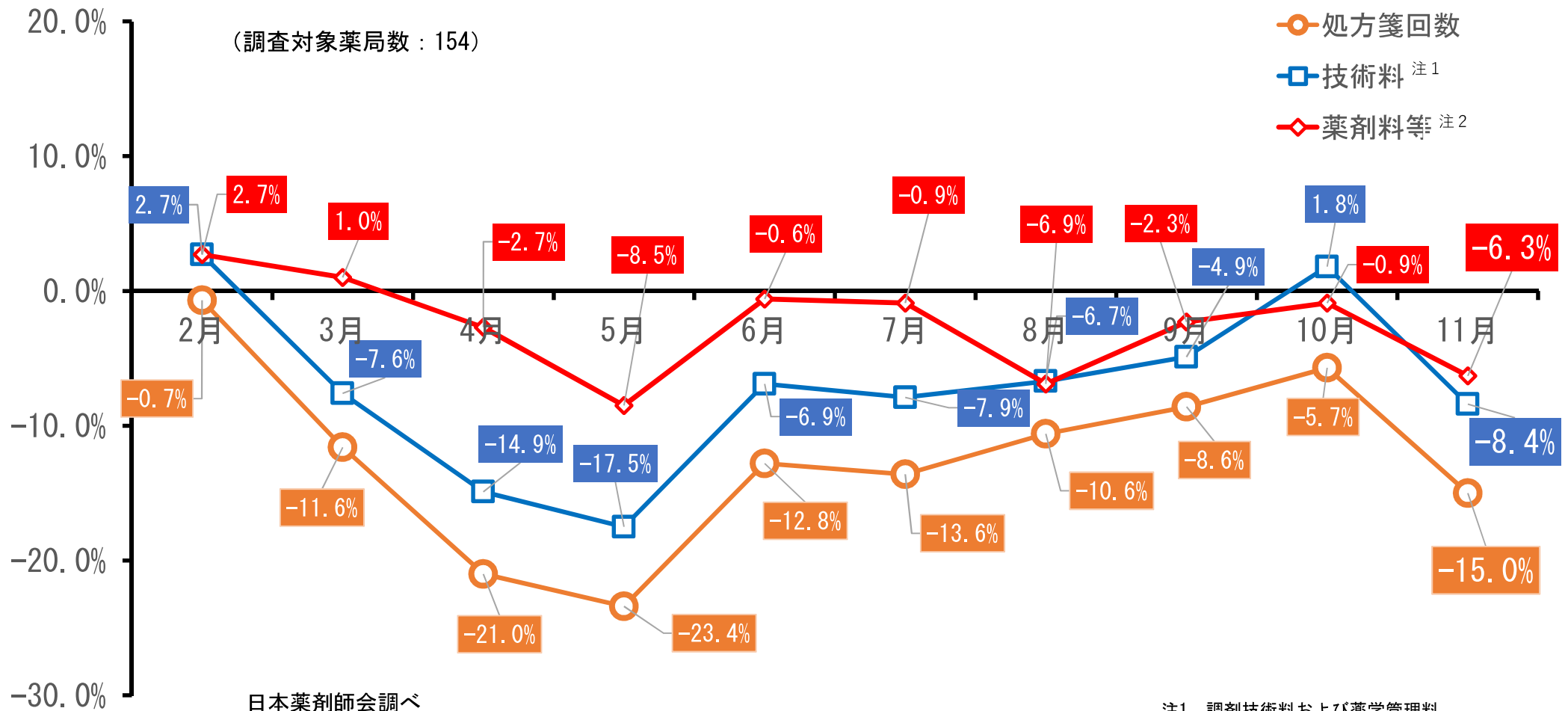
資料③

※2021/2/2 現在

(速報値)新型コロナウイルス感染症による薬局経営への影響

(調査の主な結果)

- ・ 処方箋受付回数、技術料、薬剤料等のいずれも、前年同月比較では、2月～5月にかけて大幅減少、6月以降は回復の傾向が見られたが、11月は再び減少に転じている。



注1 調剤技術料および薬学管理料
 注2 薬剤料は薬剤料・特定保険医療材料料

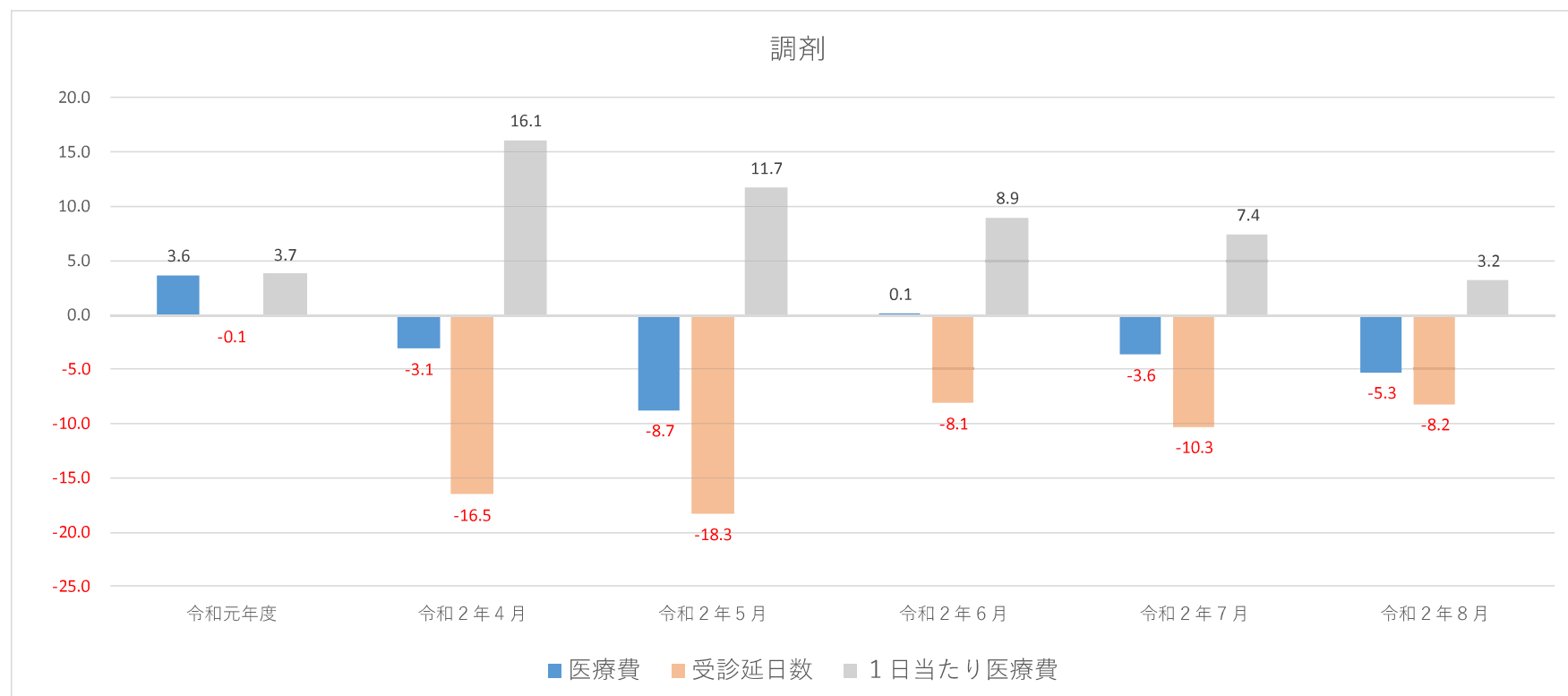
医療費の動向 令和2年4月～8月 ②－4 診療種別（調剤）

- 調剤医療費は、6月に+0.1%とほぼ前年並みとなったが、7月は▲3.6%と減少、8月は▲5.3%と減少幅は拡大。
- 受診延日数は入院外と同様4月～5月に▲16～▲18%程度と大きな減少となったが、6月～8月の減少幅は1割程度と縮小。
- 1日当たり医療費は4月に+16.1%と大きな伸びとなり、以降伸び率は低下傾向。

■ 調剤 の伸び率（対前年同月比）

（単位：％）

	令和元年度	令和2年4月	令和2年5月	令和2年6月	令和2年7月	令和2年8月
医療費	3.6	-3.1	-8.7	0.1	-3.6	-5.3
受診延日数 ※	-0.1	-16.5	-18.3	-8.1	-10.3	-8.2
1日当たり医療費	3.7	16.1	11.7	8.9	7.4	3.2



※受診延日数は「処方せん枚数（受付回数）」を集計したもの